

次号予告 2026 年 10 月号 Vol.33 No.10

◆◆◆ our favorite ◆◆◆

[徹底分析シリーズ] レミゾラム up-to-date

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 侵襲制御学 五代 幸平

◆ なぜ、私はレミゾラムを積極的に使用するようになったのか

五代 幸平

◆ 術中覚醒も覚醒遅延も生じさせない上手なレミゾラム投与法

自衛隊中央病院 麻酔科 小倉 敬浩

◆ レミゾラム麻酔における脳波モニタリング

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター 東 星一・小林 健・朝元 雅明

◆ 消化器内視鏡鎮静におけるレミゾラム使用法

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 市島 諒二

◆ 小児麻酔におけるレミゾラム使用法

日本赤十字社医療センター 麻酔科 細川 麻衣子
横浜市立大学大学院医学研究科 麻酔科学 増井 健一

◆ 心臓麻酔におけるレミゾラム使用法

旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座 菅原 亜美

◆ レミゾラム麻酔とせん妄

浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部 青木 善孝

数年前に一世を風靡したあのコンビを彷彿とさせるつかみで、冒頭から読者をぐいぐい引き込みます。(H)

ここでも生波形の重要性が！(E)

いろいろある「せん妄」をまずは定義から。すると、何に混乱していたのかが見えてくる。(E)

「なんとなく気分が悪い」「寒気がする」などの訴えから、どう鑑別していくのか。読み応え十分です。あなたは、疑えますか？そして、疑ったら即座に脂肪乳剤を投与できますか？(N)

小児のネフローゼ症候群，大人との違いをご存知ですか？麻酔科医が押さえる点についても解説いただきました。(N)

[症例ライブラリー] これって……局麻中毒？

オーガナイザー：慶應義塾大学医学部 麻酔学教室 若泉 謙太
川崎市立川崎病院 麻酔科 瀬上 和貴
慶應義塾大学医学部 麻酔学教室 河手 森彦・若泉 謙太
杏林大学医学部 麻酔科学教室 小野 元彰
東京医科大学 麻酔科学分野 中澤 春政
昭和医科大学医学部 麻酔科学講座 加藤 里絵
札幌医科大学医学部 麻酔科学講座 澤田 敦史

[連載]

● こどものことをもっと知ろう
ネフローゼ症候群

なかのこどもクリニック 中野 優

● 今さら聞けない手術手技
肺癌に対する胸腔鏡下肺切除術

大阪大学呼吸器外科 新谷 康

● グリーン麻酔科医への道
手術室内でのリデュースつくばみらい遠藤レディースクリニック 岡原 祥子
一般社団法人みどりのドクターズ 事務局メンバー

読者アンケートから

2026 年 7 月号徹底分析シリーズ「プラネタリーヘルスと麻酔」には、環境への意識の重要性を挙げるコメントだけでなく、患者の安全を優先すべきとのコメントもみられます。

- ◆ 自身が毎日行っている行為が気候変動にかかわっていることを知る良い企画でした。環境負荷がどの程度か、各施設で可視化できるようになれば良いと思います。
 - ◆ 揮発性吸入麻酔薬の地球温暖化に対する悪影響や、手術室からの廃棄物にはかねて改善できないものかと考えていました。
 - ◆ 患者にとって最適な麻酔薬を選択することが第一だと考えます。環境への配慮は不要とは言いませんが、二の次です。この企画はある種の問題提起としては理解できますが、これをもってセボフルラン・デスフルランを使わないようにしよう、といった行動を促すのは、医療者が行うべき業務の本質からは外れているように感じます。なるべく公共交通機関を使いたくなるような政治的介入や啓発を行うほうが地球に貢献できるように思います。
- 環境保護が重要なのは論を俟ちませんが、医療の選択肢を狭めかねないこととのバランスをとることの難しさも感じました。

症例カンファレンス「後頭骨頸椎固定術後の再調整術」へも、熱いコメントがたくさん。

- ◆ 私だったら意識下盲目的（or ファイバー）経鼻挿管をまず試す。入る気がする。だめなら意識下ファイバー経鼻挿管。それに、抜管時にはイントロデューサ（ブジー）を気管内に置いておく。
 - ◆ キーメッセージに同意します。ほとんどすべての困難気道は、ビデオ喉頭鏡でなんとかなくなってしまいます。けれども、残りの 0.1 数パーセントにいつか行きあたります。その時のために、気管支ファイバー挿管には慣れておく必要があると思います。
 - ◆ 同様の症例を複数回経験しています。PLAN 3 を私も若手に時たま教えていますが、嘔吐反射が強い若年者では王道とは言えないでしょう。吸引を 2 系統準備して、口腔内とデバイスから別々に吸引すると良いです。
- 一つの症例に対してさまざまなアプローチを紹介できるのが「症例カンファレンス」の売りです。LiSA で取り上げてほしい症例がありましたら、編集部までご連絡ください。